



平成21年10月27日

各位

会社名 日産化学工業株式会社
 代表者名 取締役社長 木下小次郎
 (コード番号 4021 東証第1部)
 問合せ先 経営企画部主席 宮崎 貴生
 (Tel 03-3296-8320)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年7月29日に公表した平成22年3月期第2四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）および平成21年5月15日に公表した平成22年3月期通期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間 業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）
 (金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	69,000	4,600	5,200	3,400	19円73銭
今回修正予想 (B)	66,800	7,800	7,800	5,400	31円34銭
増減額 (B-A)	▲2,200	3,200	2,600	2,000	—
増減率 (%)	▲3.2%	69.6%	50.0%	58.8%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	81,684	9,524	9,965	6,072	34円24銭

(2) 平成22年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）
 (金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	49,000	3,300	3,300	2,200	12円77銭
今回修正予想 (B)	49,000	6,300	6,000	4,200	24円37銭
増減額 (B-A)	0	3,000	2,700	2,000	—
増減率 (%)	0.0%	90.9%	81.8%	90.9%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	-	-	-	-	-

2. 通期 業績予想の修正

(1) 平成22年3月期通期 連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）
 (金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	155,000	14,000	14,000	8,900	51円64銭
今回修正予想 (B)	155,000	17,500	17,000	10,800	62円68銭
増減額 (B-A)	0	3,500	3,000	1,900	—
増減率 (%)	0.0%	25.0%	21.4%	21.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	160,162	17,437	16,890	10,052	57円26銭

(2) 平成22年3月期通期 個別業績予想数値の修正 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	108,000	10,300	11,100	7,200	41円78銭
今回修正予想 (B)	111,000	14,600	14,100	9,100	52円81銭
増減額 (B-A)	3,000	4,300	3,000	1,900	—
増減率 (%)	2.8%	41.7%	27.0%	26.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	117,796	13,935	13,536	7,956	45円32銭

3. 修正の理由

第1四半期に引き続き、第2四半期においても「サンエバー」、「ARC」など当社電子材料主要製品が計画を上回る見込みです。また、高脂血症治療薬「リバロ」につきましても、医療現場におけるシェア拡大に伴い、原薬出荷が当初見込みから増加した結果、第2四半期累計期間の業績は、平成21年7月29日に公表した予想値を上回る見込みとなりましたので上記の通り修正いたします。

また、通期の業績予想につきましても、第2四半期累計期間の業績修正を踏まえ、上記の通り修正いたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上